

令和4年度 池田市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業における実施状況及び効果検証について

■ 令和4年度実施計画事業

事業名 (充当事業)	担当課	実施計画記載内容				実施状況及び効果検証				
		総事業費(円)	事業の概要(実施計画記載内容)	始期	終期	総事業費に対する執行額(円)	財源内訳(円)			効果・検証
							臨時交付金	国庫補助金等	一般財源	
1	障がい福祉サービス等事業所支援給付金給付事業	18,439,000	①新型コロナウイルス感染症の感染予防及び物価高騰に伴う負担軽減のため、障がい福祉サービス等を継続して提供する市内の事業所を対象に、支援給付金を給付する。 ②③給付額 施設入所支援事業所300千円×1件、宿泊を伴う事業所200千円×28件、その他の事業所100千円×125件、役務費(郵送料)39千円 ④市内事業者154件	R4.6	R4.9	14,106,361	14,100,000		6,361	①市内障がい福祉サービス等事業所151件に対し、支援給付金を支給した。 ②新型コロナウイルス感染症の感染が拡大する中、対象事業所の障がい福祉サービス等の提供体制の維持・継続を支援し、もって障がい者の就労及び社会参加の促進に寄与した。
2	介護サービス事業所支援給付金給付事業	22,946,000	①新型コロナウイルス感染症の感染予防及び物価高騰に伴う負担軽減のため、介護サービスを継続して提供する市内の事業所を対象に、支援給付金を給付する。 ②③給付額 特別養護老人ホーム300千円×7件、介護老人保健施設300千円×2件、宿泊を伴う事業所200千円×30件、定員50名以上の通所介護200千円×2件、その他の事業所100千円×138件、役務費(郵送料)46千円 ④市内事業所179件	R4.6	R4.10	22,213,912	22,213,912		0	①市内172事業所に対し、支援給付金を支給した。 ②新型コロナウイルス感染症の感染が拡大する中、対象事業所の事業継続を支援し、介護サービス提供体制の維持・継続に寄与した。
3	保育所等給食支援事業	9,590,000	①新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、原油価格・物価高騰による食材費等の高騰に対応するため、利用者への値上げを抑制し、保育の質を維持する。 ②③私立保育所等補助金8,060千円(32施設に対し利用定員に応じて40~800千円を支給)市立保育所等食材費高騰分(6施設)、需用費(賄材料費)1,320千円、委託料210千円 ④市内保育施設	R4.4	R5.3	8,003,760	8,003,760		0	①市立保育所等6施設、民間保育所等23施設に対し、給食の質を維持するため、食材料費の高騰分に対し補助を行った。 ②原油価格・物価高騰により負担増を踏まえ、保育所等の給食の質を継続するため支援し、給食の質・保育の質を確保した。
4	障がい児通所支援給付金給付事業	3,508,000	①新型コロナウイルス感染症の感染予防及び物価高騰に伴う負担軽減のため、障がい児通所支援サービス等を継続して提供する市内の事業所を対象に、支援給付金を給付する。 ②③給付額 通所系サービス事業所100千円×23件 通所系及び訪問系サービス事業所200千円×3件 重症心身障がい児対応通所系サービス事業所200千円×3件 役務費(郵送料)8千円 ④市内事業者29件	R4.6	R4.9	3,001,829	3,001,829		0	①市内事業所30施設に支援給付金を支給した。 ②対象事業者の事業継続を支援し、もって発達支援が必要な方の療育支援に寄与した。
5	学校給食支援事業	237,590,000	①新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、令和4年7月から給食費の無償化を行い、保護者負担の軽減を行うとともに、更なる食材費高騰に対応する。 ②③給食費無償化分 ※無償化の対象に職員は含まない。 小学校3,680円×8か月×5,132人=151,086,080円 中学校(1・2年生)4,050円×8か月×1,618人=52,423,200円 中学校(3年生)3,510円×8か月×854人=23,980,320円 食材高騰分 10,100,120円 ④池田市学校給食会	R4.4	R5.3	229,195,570	227,899,542		1,296,028	①小学生5,078人、中学生1,625人に対し、給食費の無償化を実施した。また、小学校分909,692食、幼稚園分32,036食に対し、物価高騰分の食材費補助を実施した。 ②新型コロナウイルス感染症の感染が拡大する中、児童生徒への給食費の無償化及び物価高騰分の補助を行うことで家計の経済的負担軽減に寄与した。 ※ No.6と同一。
6	水道等基本料金減免事業	288,860,000	①新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、物価高騰等の影響を受けている家庭や事業者を幅広く支援するため、水道料金等の基本料金を4か月分減免する。 ②池田市水道事業会計に繰り出し、水道料金等の基本料金の減免に係る費用。※減免の対象に公共施設は含まない。 ③繰出金288,860千円 水道料金等減免分(285,560千円)、事務費(3,300千円) ④池田市水道事業会計	R4.11	R5.3	282,049,783	235,387,957		46,661,826	①市内すべての世帯・事業所等に対し、令和4年11月検針分より4か月間の水道料金等基本料金の減免を実施した。 ②コロナ禍における物価高騰等の影響を受けている家庭や事業者の経済的負担を軽減することができた。 ※ No.8と同一。
合計		580,933,000	—	—	—	558,571,215	510,607,000	0	47,964,215	